

質問に対する回答書

件名) 長野自動車道 屋代跨線橋はく落対策工事

No	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 番号31 鉄道保安要員 停電作業者A(夜)	停電作業者A(夜)の数量は187人・日となっておりますが、これは誘導員A(夜)と軌陸高所作業車の数量と同一と考えられますので200人・日ではないでしょうか。ご確認をお願いいたします。	停電作業者A(夜)の数量は設計図書に示す187人・日とお考えください。 配置人数については、吊足場上の作業と軌陸作業車の作業を同時に行うことを想定しているため、停電作業者A(夜)の数量はき電停止を要する必要最小限を計上しております。
2	特記仕様書 P4 6-2作業時間	表記載の「4時間程度」は「き電停止時間」のことであり、停電開始・解除作業を含んだ時間であるという解釈でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
3	特記仕様書 P9 10-6鉄道保安要員の配置 (2) 施工計画立案について	A2橋台側の施工計画立案にあたり、外部からのA2橋台への進入方法が資料からは確認できず線路横断による進入で計画していますが進入路の計画はございますでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考えください。